

望月児童館が開館します

望月児童館は、厚生労働省および県の「社会福祉施設等整備事業補助金」を受け、昨年10月

から建設工事を進め、3月に竣工し、4月1日から利用できるようになります。



利用区分	小学校1年生～6年生
利用時間	・平日(学校の授業のある日)…正午～午後7時 ・土曜日および祝日、学校の長期休業等…午前8時～午後6時
休館日	日曜日、年末年始
利用形態	無料・自由来館制(市内どの地区の児童も利用できます)

児童館は、木造平屋建てで、館内は明るいホールを配置し、高い天井により大きな空間が確保された遊戯室や、図書室などで構成され、子どもたちに優しい温もりを与える施設となっています。

児童館は、自由来館制で、無料で小学校1年生から6年生までの児童が利用できます。また、親子で気軽に集まり、育児などの悩み事が相談できる場として好評の「子育てサロン」も開催しますので、大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

児童館には、館長1人・児童厚生員1人を配置し、日常の遊びのほか、地域に伝わる伝承行事や自然観察会・茶道の会など特色ある活動が計画されています。なお、児童館の館長は、家庭相談員として、毎週月曜日から金曜日の午後1時から4時まで、家庭での子育てに関する相談に応じていますのでお気軽にご相談ください。

■お問い合わせ

児童課 ☎62-2111(内線213)

望月児童館 佐久市協和5267番地2 ☎53-1155

市では、市民が質の高い芸術文化に触れる機会を増やしたり、活動の成果を発表する場として、芸術・文化・生涯学習活動の中核施設、広域交流の拠点となる「総合文化会館」の建設を計画しています。このたび、この基本構想・基本計画の案がまとまりましたので、下記のとおり市民の皆さんのご意見を募集します。

提出期間 3月3日(月)～19日(水)

閲覧場所 (3月3日(月)以降)

文化施設課／市役所広報広聴課／各支所総務課／市のホームページ

提出方法 文化施設課へ持参、郵送(提出期間内必着)、Eメールまたはファックスによる提出

※指定用紙に、住所、氏名、電話番号を必ずご記入のうえ、提出してください。

※指定用紙は、閲覧場所または市ホームページに用意してあります。

※意見記録の正確さを期するため、電話や口頭による意見は受け付けられませんので、ご了承ください。

意見等の取扱い お寄せいただいたご意見は、後日、住所や氏名などの個人情報を除いて、基本構想・基本計画への反映状況を市のホームページなどで公開します。

■お問い合わせ 文化施設課施設整備係 ☎62-0664 ☎64-6132
〒385-0043 佐久市取出町183(野沢会館内)
Eメール bunkasisetsu@city.saku.nagano.jp

ご意見を

お寄せください

望月小学校が開校します

望月地区の本牧・布施・春日・協和小学校を統合し、児童数約550人の望月小学校として4月に開校します。

望月小学校は、平成17年8月から現在の協和小学校の位置に建設が進められており、管理・教室棟は鉄筋コンクリート造り2階建て、延べ床面積6,178

m²で、特徴として、教育環境の変化に対応するため、多様な学習空間が可能となる「学年ユニット式」を採用した教室などになっています。

現在、建設工事を進めている特別教室・屋内運動場は、鉄骨鉄筋コンクリート造り2階建て、延べ床面積2,612m²で、地域

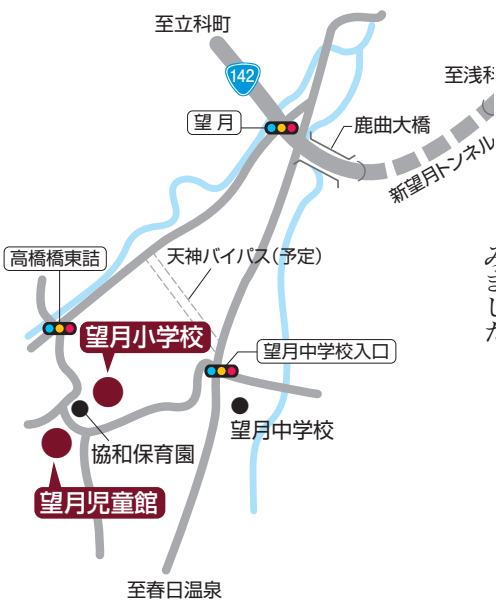
住民の皆さんとのコミュニティの核となる「交流ラウンジ」を設けた施設です。

建設中の施設は、平成20年8月末の完成予定となっていますが、プールは今年の7月には使用できません。また、グラウンドは安全に使用できる状態になった部分から使用をしていきます。

閉校記念式典

閉校となる4つの小学校では、3月31日での閉校に伴い、閉校記念事業が行われてきました。最後となった記念式典では、各校思い思いの内容で別れを惜しましました。

【住所】佐久市協和5229番地
☎53-2208
☎51-1118



お問い合わせ 学校教育課 ☎62-2111 (内線366)

春日小学校

10月13日、児童が、春日小学校の思い出を、歌と呼びかけで発表しました。また、学校の歴史を見つめ続けてきた校庭の1本の桜の老木に思いを寄せて「二本の樹」を全校で歌いました。



布施小学校

11月17日、「ありがとう布施小学校」と題して、児童が、地域の人々や布施の豊かな自然に支えられて行ってきた学習、また布施の四季を題材にした創作劇や歌などを発表しました。



本牧小学校

11月10日、地域の移り変わりや本牧小学校の歴史を、児童の発表で振り返りました。式の終わりに、校歌の作曲者である小山章三先生の指揮のもと全員で校歌を合唱しました。



協和小学校

2月9日、全校児童と職員が地元で伝わる姫と名馬の悲恋を描いた民話、「望月の駒」を音楽劇で発表しました。また、明治の開校以来の学校の歴史を紹介する発表も行われました。

